

歩行・移動の再建

機能回復を社会参加へと結実させる

—2040年を見据えたテクノロジーの活用と神経理学療法—

オープニングリマークス

集会長 猪村 剛史 (広島大学)

基調講演

歩行・移動を支援するテクノロジーの活用による
神経疾患患者の社会参加への挑戦

小山 総市朗 (藤田医科大学)

教育講演

歩行の神経生理学と臨床へのティップス

松浦 晃宏 (広島国際大学)

シンポジウム

症例に学ぶ歩行・移動の再建と社会参加

■**脳卒中**におけるテクノロジーを活用した歩行/移動の再建と社会参加

遠藤 正英 (桜十字福岡病院)

■**脊髄損傷**における歩行/移動の再建と社会参加

高橋 雄平 (吉備高原医療リハビリテーションセンター)

■**重症症例**の在宅生活における移動能力の最大化

馬上 泰次郎 (コールメディカルクリニック広島)

■**小児**におけるテクノロジーを活用した歩行/移動の再建と社会参加

島谷 康司 (県立広島大学)

総合討論

2026.8.9 (sun)

START-9:30 END-16:10

広島大学大学院保健学研究棟203 / オンデマンド配信

セミナー番号: 対面 158052 / オンデマンド 158053

主催: 一般社団法人 日本神経理学療法学会



第37回日本神経理学療法学会
サテライトカンファレンス広島

